



令和5年1月1日号

新年あけましておめでとうございます。今年も本かわら版を通じて、皆様に台風災害に係る復興状況や様々な取り組み等をお伝えしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年の第1号となる今回は、台風災害復興をソフト面から支える「**防災学習の取組**」についてご紹介いたします。

【防災学習の目的】

大雨による洪水や土砂災害、津波などの自然災害に対して、適切な避難行動に繋がっていくことを目的とし、小中学生を対象とした防災学習を開催しています。

令和4年までに延べ19校、生徒415名が参加しています。

【防災学習の概要】

写真や映像で解説

実際に起きた災害の映像を見て、災害の特徴や恐ろしさ、避難の重要性を伝えます。



模型実験で仕組みを知る

砂防模型で雨を降らせて土石流を発生させ、下流の被害が砂防ダムの有無でどのように変化するかを確認します。



現場見学

工事中の現場では稼働している重機を見ることができ、完成した箇所では施設の規模を体感することができます。



グループワーク

いつ、どこに、どのような経路で避難するかをグループで相談し、避難に対する意識の向上と様々な意見の共有を図ります。



【参加者の感想、今後の取組について】

防災学習に参加した生徒からは、「災害の映像がとても印象に残った」「防災施設があっても絶対安全とは限らないので避難が大切だとわかった」などの感想をいただいています。

今年も引き続き防災学習に取り組んでいきますので、興味を持たれた方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

～かわら版に関する問い合わせ先～
沿岸広域振興局土木部岩泉土木センター
【TEL】0194-22-2890(河川、海岸、砂防)
【FAX】0194-22-4621
【E-mail】BJ0010@pref.iwate.jp

携帯・スマートフォンからはこちら

